

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	嚥下誘発に関わる末梢受容機構解明のための組織学的研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	歯学科 2 年生学生実習で用いたすべてのご遺体
③概要（※研究の概要ではなく、研究対象者が同意・不同意するための判断材料として必要な情報を概要として記載してください。）	超高齢社会の到来とともに、高齢者における嚥下障害（飲み込みの障害）の問題が顕在化しています。嚥下障害が原因で引き起こされる誤嚥性肺炎は、低栄養を伴う免疫機能が低下した高齢者にとっては致命的であり、高齢者の主たる死亡原因となっています。嚥下機能を維持することで誤嚥性肺炎の予防につながることで、安全な食生活を守ることが個人の健康寿命の延伸につながることから、嚥下障害の臨床の発展が望まれています。 本研究では、ご遺体の喉や神経、比較のために心臓、脾臓の標本を用いて、嚥下反射誘発に関連するとされる神経機構の解明を目指すことを目的としています。
④申請番号	2025-0001
⑤研究の目的・意義	嚥下のメカニズムが解明されることにより、効果的に嚥下を引き起こし、誤嚥性肺炎予防のための医療技術の発展に寄与することが期待されます。
⑥研究期間	学長の実施許可日から2030年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	遺体引取情報は解剖学教室で保管し、性別、年齢以外の個人情報扱いません。ご遺体から得たデータに関しては、プライバシーの保持、秘密保持を徹底し、個人を特定できないよう十分配慮されています。得られた情報の集積は暗号化ないしパスワードロックを行ったファイルで行い、収集されたデータを学会や論文で公表する場合がありますが、ご遺体のプライバシーに関する内容は一切外部に公表しません。
⑧利用または提供する情報の項目	性別、年齢、年度、咽頭・喉頭粘膜、関係する神経、心臓、脾臓の組織学的所見
⑨利用する者の範囲	研究責任者および研究分担者が利用いたします。 研究責任者 新潟大学 医歯学系 井上 誠 新潟大学 医歯学系 辻村恭憲 新潟大学 医歯学総合病院 真柄 仁
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学 医歯学系 井上 誠
⑪お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。

	所属：新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学 分野 氏名：井上 誠 Tel：025-227-0733 E-mail：inoue@dent.niigata-u.ac.jp
--	--